



桐の葉

No. 6

令和 3年 6月25日

校長 谷口 浩然

いよいよプール開き、 水泳指導開始

先週は、条件がそろわず、プール開きを延期しましたが、夏至にあたる21日には、すばらしい天気とその他の条件に恵まれ、プール開きとなりました。

1番乗りは3年生。午後からは4年生が水に入りました。

今週は、天気が良かったので、どの学年もプールで初の水泳指導をすることができたようです。

水泳指導にあたっては、2人体制で、事故が起きないように指導と監視にあたります。

万が一の場合の通報連携訓練も指導時間内に行われており、児童の態度も真剣でした。

水泳指導の目的は、各学年段階的にあり、上手に泳げるようになることはもちろんですが、水に馴れ、万が一の時に命を守る程度に泳げるようになることが最も大切です。海が近い国見町ではなおさらですね。



スクールGIGA時代の授業

今年度から一人1台、タブレット端末が子どもたちに貸し出されています。小学校の間は個人専用です。（中学校でも貸与されます）ネットにも接続しているので、ネットモラルなどの注意が必要です。そのうち、家に持ち帰ったり、宿題に使ったりするかもしれません。機械ですから、正しく使用しないと、うまく動かなかったり、壊れたりします。とはいえ、大事にしまっておいて、特別な時にだけ使うといったやり方では意味がありません。

多比良小学校では、タブレットが自在に使えるように、ギガタイムを業間に設けて指導したり、授業中に積極的に活用したりしています。「ノートや辞書のように、必要な時にさっと取り出し、活用が済んだらさっとしまう。」といった使い方がよいのではないかと考えています。



タブレットを活用することで、子どもたちの学習の理解度を瞬時に把握することもできます。それによって、個別の課題を与えたり、友達の意見を共有することができるので、話し合いが深まったりと、これからの学校の授業の仕方にも変化をもたらすものです。効果的な使い方を子どもたちとともに職員も探求中です。

校長先生からの挑戦状③

企画も3週目に入り、下火になるかと思っていましたが、2回目、3回目・・・とはりきって挑戦する子どもも増えてきて、校長室も賑わっています。

2度目、3度目になると、より磨きがかかって、ものすごい速さで唱える子どももいます。

何より、終わった後、笑顔で校長室を後にする姿を見るのは楽しみです。

子どもたちのがんばりに、企画ステージ2を準備しました。

他の学年の詩の暗唱に挑戦します。

一つ覚える毎に

初段～五段までレベルアップできます。今月の挑戦状企画も残り一週間。まだ、未挑戦の子どもたちの笑顔が見たいなと思っています。

こんな感じで合格者の名前を玄関先に貼りだしています。

合格者 (6/11) ~ (6/24) まで

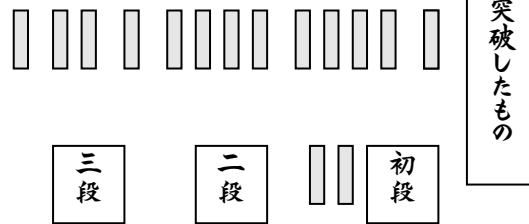
24日までに83名の児童が合格しました。

56%の達成率です。

「また、言いにきていいですか？」と2度、3度と、やってくる児童もいるので、延べ人数は160人ぐらいに達しているのではないかと思います。

2年生と3年生は全員合格しました。友達のがんばりに刺激されてやってくる児童もいて、いい広がり方です。

挑戦状



ソーシャルスキルって？

多比良小学校では、1か月に1回程度ソーシャルスキルの時間があります。友達と仲良くするために、集団生活をストレスなく過ごすために、といったことを考える時間です。プチ道徳的なイメージでしょうか。第1回目は低・中・高学年別に分かれて行いました。ソーシャルスキルや道徳で学んだことは、実践できることがなにより大切ですが、それが難しい。

「頭では理解しているけど」といったことも多いです。学校だけでなく、ご家庭でも、声をかけていただいき実践力を高めたいと思います。



体力テスト

梅雨の合間を縫って新体力テストが行われました。3年生以上握力、上体おこし（腹筋みたいな）、長座体前屈（柔軟）、反復横跳び、立ち幅跳び、50m、シャトルラン（持久）ソフトボール投げ、といった種目について測定されます。

国見高校の協力で測定をするように計画をたてていましたが、コロナの影響で今年は断念しました。双方にとってよい取組なので来年は実現させたいです。

